器兵獲鹵の戰作寧南 …→

會後半戰

題に根據を有する新黨問題 怪寄な疼ぎを示してゐることは注目を要する

即日貴族院に設附されるこ 一日の木會議に上程可決、 一日の木會議に上程可決、 一日の木會議に上程可決、

を組入ではなる。 を組入ではなる。 を連合ののなるものでに関する ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 のののである。 のののである。 ののではない。 ののではない。 ののである。 のので。 のので。 のので。 ののである。 のので。 のので。

ることになつてゐる、而

でへ主張してをり、一方社さへ主張してをり、一方社な、大は西尾問題の前例にも鑑大なであるが、入發言を整へてはあるが、入發言を整へてはあるが、入發言を整へてはあるが、入發言を整へてはあるが、

惡氣流波

改革案七件、米養鵬急措 の主のは統制改革案に伴 が地方税 が地方税 が地方税

審理に入る際別を求め

題は産組の保険會社經常問性が豫想され、更にこの問性が豫想され、更にこの問性が豫想され、更にこの問

(日曜火)

制度に伴ふ國軍態勢の整備ならびに異動は所定の手續ならびに異動は所定の手續れる豫定であるが、今次異れる豫定であるが、今次異れる豫定であるが、今次異れる豫定に伴ふ國軍態勢の整備

と相俟つて例年に比し幾分 腹範圍に亘るものム如くで 腹充による変流と教育方針 機充による変流と教育方針

努力したい 選進する認識を如何に徹底せ あらゆる宣傳方策を調ししては政府、協和會實施と関係の を選がある。 のでは、 のでは、

國軍定期異動

日ごろ發令

一个新移民法

1、靈山を結ぶ南 (二月初旬魯東地 (二月初旬魯東地

文登縣城の運命は風前の灯 院Aで意氣衝天の概があり な目前にしてをり、當面の

一方海の精鋭は魯東地區

の線に一列縦隊的體形を

マニラ十七日漫園通」各 一十七日の議會に提出された がこの法案の通過は確定的 である

には既に五十萬のが一部議員中には現在

外在

整備して積雪を動り山岳を整備して積雪を動り山岳を 地えて高錫純、趙寶元の國 共南軍をちりちりと壓縮各 の線に進出して政敵は今や 心道なく山東半島の東海岸 に壓縮されてゐる、かくて この銭壁陣は日一日、刻一 なる敵を壓縮して敵

松井最高顧問は次の如く次関軍の建軍新方針につ

維持の模様である

の模様である

國務次官

を於れれめる平もと交

新方針

12 0 3

松井最

中多数の新發見を期待せらと共に天奥の農産、鑛山就と共に天奥の農産、鑛山就め、もつて樂土山東の完成

匪を包圍

**交登縣城** 

猛進す として一兩日中に皇軍の同

昰 化に均霑せ

ものがあらう 成果は真に深く且つ大なる

野各部隊の得たる綜合戦果での井田、秋元、山崎、宇での井田、秋元、山崎、宇

れる近郊 有望なる際

戦の地域はさして廣大で無かけるものであつて假令作

**医作** 

戰綜合戰果

に編建の一角

要綱が明示されたが、この 新方針の大綱によると三月 生旬公布の豫定である教育 全を基葺とした関軍精神の 高養に重點が置かれ、從來 の治安第一義方針の國家情

ちであつた精神教育に特に 意を注ぎ、兵の素質向上を 意を注ぎ、兵の素質向上を 或は軍備の充實等と相俟つ でこゝに國軍の精難獲揚に ある、而して新方針の概要 ある、而して新方針の概要

る法律の表示の表示の表示に対象をに対象を

してゐるものもある、同 主義傾向に反するから原 則的に禁止すべしと主張 則の大語の人國を許 をすることは比島の國家 をすることは比島の國家

署名會

が必要 C

戦

入往を清迫展で遺にの道を

八日發國通

京

是

るなる下

らぬものと見られて

教育方針 日滿共同防衛の建國軍精神の涵臺に北京都の北京市の根付公司の根で、三月初たして軍犯の振作本方針として軍犯の振作本方針として軍犯の振作本方針として軍犯の振作本方針として軍犯の振行を表す。

日標にその第一 医を圖り國軍の第一 医大兵器

### 9 日九十月 的数 全市 全市 新新 設 m R D

f 阿亚行 特世第一 斯 斯 西 斯 西 \*\* 

越內沙榮 ニーナー 門内 主 光五 十十 日経経経

行用用

實證を擧げて指摘し且つこ 傳が矛盾撞着なるかを一々 作戦に闘する貴下のデマ宣 存あらば返答あるべ

求に依つて提出されたもあるが、アメリカ側の要

本月十五日重慶放送において今次作戦に闘する本職の 設話に對しその内容は餘り にも矛盾してゐるとまで報 じたるを以て再び本電波臺 でがでする。

を反復し甚しきに至つてはの苦衷の餘ヶ再び僞瞞宣傳 

なき迄に駁砕す

日ロイテル電に使れば既に自ロイテル電に使れば既にし重慶では爆竹を鳴らしお歌はれた支那民衆こそ憫れな極みでり、デマ宣傳も数に至つては人の業ではなく時た同情を禁じ得ない次第 では所在の民衆部下の兵卒 では所在の民衆部下の兵卒 やは所在の民衆部下の兵卒 やは所在の民衆部下の兵卒

康德染色異動

0

本本心

C C

推持會が樹立され市内は概 維持會が樹立され市内は概

の限りである、これらを最る宣傳に至つては全く沙汰を宣傳に至つては全く沙汰

変表したが、斯が死傷一萬數千!

合する劉畢竟貴軍上下将領

を放ち瞞着的報告通報をなが五に自己保身のため虚報

**本本高太郎** 

を知る。を知る。 文化や階級の問題へも開心的で宜しい れる、論せられ認識深まる の日 く描を界世の艷情に内ふ漂奇妖な様む染に身と 篇談怪好絕

20 H 開正映午

心も捧げ盡した美貌の清元女 するが故に戀しい男に身 日

子銀 村樫

五拾錢

美貌で有名な 第一と樫村銀子が問題の富豪令息との結婚は果して幸か不幸 が?若き男女の心臓 はは

は鍵のへ婚結

を掩はしめる興趣萬斛篇 南條新太郎 松浦妙子·荒木忍 澄子

今回作戦の目的は関南方面における敵大部隊を南方にはける敵大部隊を南方にはける敵大部隊を南方に一定を制するため去る十二日東一大の変量は今後同方面を領域である。 一方敵第七十五師は、日東一大のである。 一方の整備を第七十五師は、日東一大の進出するに至ったものである。 本者的に至ったものである。 一方の整備を忽力は東山方面に移りを決量は今後同方面を結果果成本格的記述上本格的記述上ので表面に表力を表示。 石島に治安 維持會 に治安

防共陣營

並に開封支部の結成式を攀牧ふべく十八日河南省支部教ふべく十八日河南省支部 開封市支部結成は更に各

青年黨支部新設

亡靈となつて怪奇と戦慄に目悩が遂には狂戀の捕虜となり

出其 演他一海宝

女様へ指令した、これに 女様へ指令した、これに 女様へ指令した、これに

得である店主もある模様な 料及び下宿料を徴収暴利を 料金を無視した高價な宿泊 理由として窃かに警察認可 は

ので業者の全般に亘つて實 情を厳密に内査し不正業者 を摘發した場合は厳罰に處 すとゝもに各當該組合を通 じて一般に警告を發し自省 自戒を促すことゝなつたが 下宿料金に對しては家賃統 でこれが適正な合理化を せてこれが適正な合理化を

来る二十三日から開始する を礼本訓練の完璧を期して を礼本訓練の完璧を期して であるが燈火管制中アバー い、下宿に於て祈願のない

のに鑑みられず遂に一燈を 地は腫みられず遂に一燈を でのに鑑みこれが萬全を期す ためかゝる燈火に對しては 管理者或は責任者を決定し て處置にあやまりなきやら にと當局からの注意である

防護ビラ配付

裥

符のた首警忙

立打合會立打合會立打合會立打合會立打合會。

看板

立打合會

防空訓練

各町會萬

## 家賃統 の裏街道 株の節句三月三日の雛祭園 - 不輔女子を招待茶菓を嗅し は日系幹帯の斡旋で午後 - 奥ゆかしい日浦協和の集ひ は日系幹帯の斡旋で午後 - 奥ゆかしい日浦協和の集ひ 時より溝系會員並に一般浦 - を聞くことへなつた 國都に黄塵の魁け ま

訪

は零下一度で昨年同日に比し五度低く最低温度は零下 十八度六で昨年同日に比し 入度五高く前年より非常な 暖かさであり蔵よ春近しを

全滿世帶道具商組合聯合を下 維て結成準備中であった全 強に結成準備中であった全

きあげ早くも大陸特有の 日に整へた十九日新京地 一次方面即も黒部江上 一時的の現象で所謂季節 一時的の現象で所謂季節 りません か機象臺では語る 一時的の現象で所謂季節 りません りません りません りません りません

減洲帝國教育會、滿洲行 信証、満洲事情案内所、 信証、満洲事情案内所、

新

館、巖松堂、文話會の代一般、大學書房、大同印書社、大學書房、大同印書の文學會、滿洲新聞社、滿

行ふことゝなつてゐる 事業範圍の決定、總會開 表者が參集して會則作成

吉安撫醫大瓦 大石房

復活を掛けに行くと稱して 外間したまゝ行方を晦した ので夫定雄さんは順天署へ 話を掛けに行くと稱して日論の末詞後九時頃公衆日論の末詞後九時頃公衆 ら家出

「講談社の繪本」

全滿柔道有段者戦

大領 (新京神社前) (新京神社前) 

前代路倒し西五馬前代路倒し西五馬

錦州鐵道局優勝 E咳日百 チラアラ ノコンプ

主なる品





二階にて

同時開催







三階にて

廿二日



西、 熱 河 滿洲日日新聞社 古

希望可 急水質間 三井物產新京支 四疊半

開後員並映寫技術員募集一、人員約二十名一、人員約二十名一、人員約二十名一、各經驗の有無を開はず中等學校本業程度以上の日人男子年齡計二歲校本業程度以上の日人男子年齡計二歲校本業程度以上の日人男子年齡計二歲校本第程度以上の日人男子年齡計二歲校本業程度以上の日人男子年齡計二歲校本業程度以上の日人男子年齡計二歲校本等程度的大方。

現地か

解析團養成に新機軸

無官を催す 年後一時から同校講堂で普 乗官を催す

室町校音樂會

は、明分け)中村のは、明分け)中村の中村の

水來の

小隊長

女子出札係壹名(收入百事を) 高女卒 りまる 高女卒 ある こうは自筆履歴書持参の上正午迄本

都 示

**里工業地帶** 

便に供してゐるが、首都警 を目的に特別市公署と協力 が手五月に行はれてゐる定 期豫防接種を操上げる事と かつたが接種を操上げる事と なつたが接種を操上げる事と

財布遺失 東三條通財布遺失 東三條通

観光は、條約時代

には既に満洲において研鑽 を 関心だ青年義勇隊員の中から適格者を選ぶこととし での第一回の未来の小隊長 が来る廿五日から七日迄の が来る廿五日から七日迄の

第三十分頃蓬萊町から 説町二十分頃蓬萊町から 説町二十分頃蓬萊町から 説町二

轉車所會主から

がべしを行ふ筈のところ をごひ、十九日が三十五日 をごひ、十九日が三十五日 をごひ、十九日が三十五日 をごひ、十九日が三十五日 をごひ、十九日が三十五日 をごひ、十九日が三十五日 をごひ、十九日が三十五日 をこか。十九日が三十五日 をこか。十九日が三十五日 をこか。十九日が三十五日

再信號等を自由に行ひ得る で居り、實現の號には不便 な市外通話が全く市内並み に字輕に行はれ、滿洲國通 で展り、實現の號には不便 赤張制切断、話中割込及び 能とされてゐたが、これも 能とされてゐたが、これも

社會の荒波に乗出させやう には康徳四年四月哈爾濱道 では康徳四年四月哈爾濱道 では康徳四年四月哈爾濱道 では康徳四年四月哈爾濱道 一年、この三月歳よその第一 「日本業生廿餘名を文字通り 「日本業生廿餘名を文字通り

99字晚6放送

交通部養成所の初卒業生

口

新栗移轉以來連日超确員の盛況を頂き厚います、是偏に大方樣の御高庇の賜ものに整ながら自買致して居る次第で御座いに改る各室裝飾と設備の完壁がと相成りましたから何率一夕の御清遊をと相成りましたから何率一夕の御清遊をと相成りましたから何率一夕の御清遊をとればります。 を一いがの際 賜層ま御とく

tollic げる度だ一御店 て事更事面座

盤業多花を極め手不足の為至急雇入れ度者望の方本人來店あ

居

3

七

八名急募

3

五五

1

番

拓地乘込み

生がの不足

洋書観解に横む洋書輸入會 世本社会といいな関係に横む洋書輸入會 世本社会といいないであるが、これ を変元を含めて不自由に、アメリカで をであるが、これは日本を をであるが、これは日本を をであるが、これは日本を をであるが、これは日本を をであるが、これは日本を をであるが、これは日本を をであるが、これは日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をであるが、これには日本で をである。 をであるが、これには日本で をである。 をである。 をである。 でも、それだけ他 音を をである。 をできた。 をである。 をでなる。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をでる。 をでなる。 をでなる。 をでる。 をでる。 をでななる。 をでななる。 をでなななななななななななななななななななななななななな

演主

池文

京藝

演主

ジベジ督監トスプパヤー ヌンヌ・クリ ター・ロ

大庭秀雄

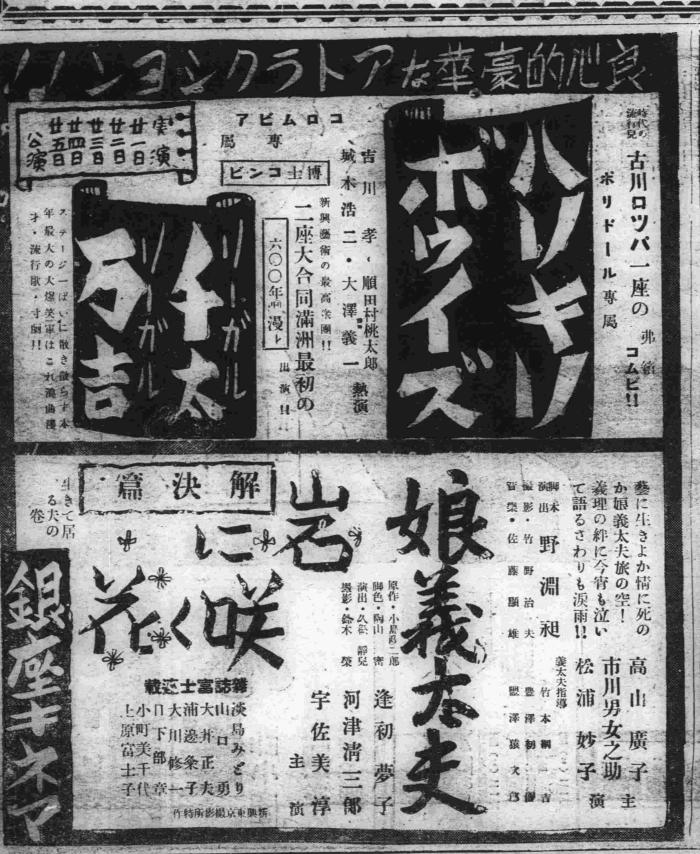
蛭川伊勢夫



0

秋山耕作 海江田譲二 を南手に抱て 北見禮

E 0 八木澤武孝





LANGE BOOK TON

正 世 志 書
が、わいわい騒いであた。
川につないである舟は、いづれも人でいつばいになってみて、後から後からとったりである。
新番場で、刀を関かしたり、造げようとする醜い本能を、難け出してゐた。

さいがしのびに、御香の 宮の塀際まで、兵を押し進 めた時、突然に、塀の間か ら、ダ、ダ、ダ、ダーーン

近

泥坑場

職院章流

時に乗つてから氣附いた からちで、其處此處に薪選 組の除士の額が見えた。 (居る!居る居る——) 歳三の身體には、また更 歳三の身體には、また更

12,40 3,50 7,00

1,00 4,10 7,20

2.00 5,10 8,10

開放七十錢

第九交響樂トランプ調

11,50 2,3) 5,4 8,50

は、、いいでは、 は、、いいでは、 は、、いいでは、 は、、いいでは、 は、で、ないでは、 は、で、ないでは、 で、、ないでは、 で、、ないでは、 で、、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 で、ないでは、 でいると、 はい、 でいないでは、 でいると、 はい、 でいると、 はいると、 にいると、 野高り次第に、新つてるたと其元で削くやうは思つて、 を其元で削くやうは思つて、 をおっといふ叫び――喚き酔いない。 を対して、 をがして、 をがし、 をがして、 をがし、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 だが……。 大阪城には、 大阪城には、 我等の將軍家が。

新土滿阿鐘蒸新大五 \_ 舊帝日滿同鐘新大 \_

ある看護婦の日記

太夫までが、あの用 なほどの目ざましい みんなーーいよし 命を投げ出すと云つ し、あょいふのだらる。 それたいふのだらる。 いふのが、死所をし、験の爲には、身なーーいゝ人たちで

を受けて、揉を受けて、揉を を受けて、揉を 一件裕三郎、水口 一件格二郎、水口 計方にあた青柳牧 、水口市松、三品 、水口市松、三品 

うわーッ』
が弾ルが飛んでくる

煙と砂ほこりとの中に、 見えつかくれつしてゐた井 上、一刀をふりかぶつて、 まつしぐらに敵を斬り進ん で行つた并上! 歳三は、もう何處を歩い てゐるのか分らなかつた。 人一人倒れて行つた味力の 死屍である。 新京中央通出一番地 

12,00 3,35 7,16 12,18 3,53 7,18 1,46 5,19 8,54 11'10 2,47 6,22 9,57 十日まで 料金一個 上から下まで 尚花紅蓮傳 故郷の廢家・)

和忽評判記

リズムボーイズ

楽

12,53 3,58 7,05 1,15 4,20 7,27 春のいざなひ 都李 懸人の日記 11,30 2,35 5,40 8,45 10,05 大遇22日封切 最後の一兵まで 秀子の應援團長

三ッ巴姬君小姓 13,00 3,04 6,08 9,15 十八日より二十日迄 料金 五十錢

次週廿一日より 娘養太夫・岩に吹く花後篇 ハリキリボーイ・リーガル千太・萬吉・

1,16 4,20 7,27 2,18 5,17 8,24 2,04 6,08 9,15

1,4) 4,24 7,2. 2,01 4,45 7,44 **鹰鳴浪人前篇 11,30 2,14 5,13** 8,12 · 後篇 12,25 3,09 6'(8 9,67 10,17 15日より19日迄 料金70セン均一

生 2,24 0,05 7.42 先り我等と共に 13,00 2,44 5,18 8,02 山 彦 呪 文 1,36 4,20 6,74 9,38 10,10 十七日より十九日迄 料金五十銭 結婚問答任戀女師匠

















西北竹戰

南支の機械化部隊の潰滅れてある、しかし重慶を中心とする和平運動は相當機とする和平運動は相當機とする和平運動は相當機

戦を、握のが黨 がと共に下軍の

【東京國通】十九日午前の 歌選教兵は全部進級せし める意思なき\* との質問に對して武藤軍務 員長は次の如く答辯した 進級については現役と豫

し損耗の多い縁、少い縁 で進級にも多い少いが出 で進級にも多い少いが出 をの他についても進級さ もの他についても進級さ しめるやう陸軍として努

任命することへなった 電氣局吉林出張所は十八日 電氣、總務の三科を設け土木、電氣、線務の三科を設け土木 水、電氣、線務の三科を設け土木 大、電気、線形の三科を設け土木 大、電気、線形の三科を設け土木

 $\nabla$ 

全

藥

店 12 あ 如く説明

合理的適正價格

ツ價

維持

村里 定本 会古 野嶽

**興農合作社法** 修正要項案本極

一、アメリカ通商時不足の原因は 天候不良により解内貨による見越輸入の激増

に對する響響は相當大なる

中島東端に潰走しつゝあ 神をもつて敵匪を関し荒の建國軍は更にその一部を の一端に急追し隨所に逃 の一端に急追し隨所に逃 の一端に急追し隨所に逃 や將兵の士氣愈よ島りわ が作戰目的の完遂は正に 北進、同日午後二時頃港尾 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、 を展別、敵を四方に難逐、

大茶医院 電3四七四三

【ワシントン十八日發國 一十八日午後來る六月フィー ラデルフイアにおける共 の通り を報告書を發表した、要 音左の通り

商協定を締結し外國貿易 の進行を闘る の追加政策を廢棄し金本 位制を復活する

ル大統領 經濟策は失敗 共和黨委員會の報告書 0

殊に空氣乾燥の折柄肺炎

への髪症を

験計判です。

【東京國通】衆議院豫等第 四分科會(陸海軍所管)は 十九日午後一時半より秘密 會を開き陸軍富局より、聯 音を開き陸軍富局より、聯 京での現状、中國共産黨の 外でである。 が現について又海軍富局より、聯 の来での整備實情につ 辯明を聽取

新政府成立を機に渡支か

和前線

政府部内に要望起る

秘密會陸海軍所管 が次回は世三日に開催、 産融収すること、なつた、 とかして激藤氏の問題は出 来るだけ速かに解決する建 で記収すること、なった、 を記収すること、なった、 とがして激藤氏の問題は出

が果迅速の良薬にて かいましたの季節各家庭にな

常備す

AAA

二一十一門以五十十十二級領領門 満

# 設行所 さを制さす地の常に

懲よ四月設立に乘出す

傾荷を制限

一來り、軍部方面よりも首相の前線視察の要望あり米内首の生誕に祝意を表すると共に新政府首班と変豔し東亜以府の生誕に祝意を表すると共に新政府首班と変豔し東亜、以下の生誕に改善の成立を機として米内首相自身、以下の大阪で、これを機會に最近政府部内には聖職、こととなったので、これを機會に最近政府部内には聖職、こととなったので、これを機會に最近政府部内には聖職、こととなったので、これを機會に最近政府部内には聖職、こととなったので、これを機會に最近政府部内には聖職、こととなったので、これを機會に最近政府部内には聖職、こととなった。

を制限すること」なつたが を制限すること」なったが を制限すること」なったが を制限すること」なったが

事變勃發以來政府首班の前線視察の問題 事變勃發以來政府首班の前線視察の問題

る使命がありその實現の可能性が濃化し来つたことは「の米内首相の渡支は單に前線の激勵慰問に限定せず新一の米内首相の渡支は單に前線の激勵慰問に限定せず新している。

関に爆撃を加へ大打撃を與際に協力して敗走中の敵集

肅清陣完璧

力の低下

たた

派道軍北支方面艦隊二月十 八日午後四時發表 北支方面におけるわが 地支方面におけるわが陸軍は二月初頭以來陸軍 り山東半島に進攻作戦を り山東半島に進攻作戦を りは東半島に進攻作戦を りて沿岸封鎖作戦をも

一 こりて敗庫の財産の関係で行ひついるりしが第一泉は東半島全域のトに山東半島全域のトに山東半島全域のトに山東半島全域のトに山東半島全域のトに山東半島全域のトに山東半島全域のトに山東半島全域の大阪・

日章旗

期待される民生安定施策

くも、従来の治療風歌に出はする。

實施せり、敵はこの進攻を 中、極めて有效なる爆撃を 中、極めて有效なる爆撃を 氣建設局の官制改正内容は決を見た審計局並に水力電 建設局増員審計局と水電

九日國務院會議に於て可

さずした服物から大事を飛費します。 験こそ大願 施行性疾患

流感嗳

佐ず脂あられよ

**残敵を掃蕩し追撃** 

一、他國民間の戦争に關して決定されば、米國の國防は西中立を維持する。 「大國防政策は来州全體の 「大國防政策は来州全體の 「大阪の互惠條項なばならぬ にて決定さればならればならればならればない。 「大阪の互惠條項を含む通

金利一厘引下大阪組合銀行

で政府の物價

農産物を綜合統制

崎、秋本、奥の各精鋭

機動機を急派し挑戦し来り しも何れも撃退せられ全機 悠々基地に躊還せり

城内に突入、午前十時 の日章旗を飜した の日章旗を飜した

に移つた

増産の對策樹立

**牧買、配給、輸出の統制ないても主要糧穀に準じその** いても主要糧穀に準じその

るる を変された結果統制 とされた結果統制 とされた結果統制外小豆 を変とともに價格の強変は法外の関 を変としてできる。 を変したがある。 を変したが、 をでしたが、 を変したが、 といて、 を変したが、 といて、 を変したが、 といて、 、 といて、 、 といて、 といて、 、 といて、 、 といて、 といて、 、 といて、 、 といて、 、

立し得る事となる譯であるな場所とは無い見地に立つ對策を樹いに立つ對策を樹かくて補別における農産物

方面艦隊報道部十九日午後

石島の治安回

復

【大阪國通】大阪預金協定 金利率を一厘引下、年金三金利率を一厘引下、年金三金利率を一厘引下、年金三

敵の戦意全く挫折

五件を上程可決した 関務院會議は十九日午後一 関務院會議は十九日午後一時より總理官邸で開催左の

は議を行って居り逐次各 は最月別に議を練る筈で近 く全品目に亘つてそ具體 化を見るものと強想され

はあと必死の抵抗を續ける 強部隊はわが包閣陣を脱出 撃を開始した浙東作戦左翼 撃を開始した浙東作戦左翼

炸裂し或は敗敵の退路を官の直率する艦隊○○隻官の直率する艦隊○○隻

歸還將兵進級

書態容果効散角體

上等兵迄は全員に

武藤軍務局長答辯

一、○○航空部隊の海灣〇一、○○航空部隊の作職権選に任じ批部隊の作職権選に任じ社部隊の作職権選に任じ社会を関する。 一、○一大語を切り上陸部隊の作職権選に任じ社会を関する。 一、○一大語を切り上陸の大語を関する。 一、○一大語を関する。 一 ○一大語を関する。 一 ○一大語を、 一 ○一大語と、 一 ○一大語を、 一 ○一大語を、

市内に残留し治安また急で、 一世、十八日夜陸、一門、十八日夜陸、一門、十八日夜陸、一門、十八日夜陸、一門の夜襲に備へる同地奪回の夜襲に備へる同地奪回の夜襲に備へる同地奪回の夜襲に備へる時間が全海をは緊張のきった。 を野場たるものあり、時々各のあり、 を野場たるものあり、 を野場たるものあり、 を野場たるものあり、 を野場たるものあり、 を野場たるものあり、 を野場たるものあり、 を野場たるものあり、 をいまた急に映るといる。 をいまた急にいる。 をいる。 をい。 をいる。 をいる。

、気に準備金支出の件の、最適と年度各特別會計で、最適と年度各特別會計で、最適との件が、

電氣建設局官制中改正の

標 商 錄 登

大掃蕩の

新年度に於ける増産確

るに是等は一般物價と
に、一方最近の
に、一方最近の
に、一方最近の
に、一方最近の
に、一方最近の
に、一方最近の
に、一方最近の
に、一般
に、一般
、 一方最近の

特されるが、これと同時に 特されるが、これと同時に 表礎をなす大豆並に主要糧 をして補州國國民經濟の として補州國國民經濟の に主要糧

**言理的適正價格へ向つて** 氏生活の安定を主眼とせ

政府の物價對策が徒らなる 性價格維持より一歩進んで 全般的經濟情勢に立脚して る合理的適正價格へ向つて

要するに是等は一 関をして敷息せし で逃れて拔道へ抜

一名を増員

微説談話人混みに携帯適當 す。 語は際、社上かせきに能解する語がない。 おいないが、 はしかせきに能解 数級にいると、冬季は十人の動物にいると、冬季は十人の動 氣管支加力 白日咳

前に出る暗鏡で取ひられよ。 肺病嗳

足 八 四 日 日 分 分

十八日分

野) / かんにて常にコホンコホンと悩む人態) / かんにて常にコホンゴホンと悩む人態) / が行敵冒ィンフルエンザのせる出る人態) / おんとくにて ゼイゼイ 息切する人態) / たん臭氣を帯び時に血で夜中 オラナー 脱りする人態) / たん臭氣を帯び時に血の交る人態) / 音聲のかれ又は眼喉の痛び人

**蘇 職 喀** 

本舖

●田區 整島町 藤井得三郎南 「100九〇五 「00九〇五

か自主的決定

**畑陸相、所信を言明** 

京都着同夜はミヤコホテル 京都着同夜はミヤコホテル 京都着同夜はミヤコホテル

師任左の如く感想を

風のため舞び何國の艦船 か判然しなかつた、臨絵 を行つたが異駄なきため を行ったが異駄なきため

争の

中心は

はり英ミ獨

ル外相が近くロンドンなれたのり手首相及びタントのリチ首相及びタント

中村離駐在武官談

はあくまで印度の完全獨立 はあくまで印度の完全獨立 はあくまで印度の完全獨立 はあくまで印度の完全獨立 はあくまで印度の完全獨立 はあくまで印度の完全獨立 はあくまで印度の完全獨立 「東京國通」十九日の衆議 の意義を明瞭にした をは何を指すのか、又國 防の基準を何處に置く方 とは何を指すのか、又國 防の基準を何處に置く方 とは何を指すのか、又國 防の基準を何處に置く方 とは何を指すのか、又國 のがある。 とが狭義とか色々に解釋 とか狭義とが色々に解釋 とか狭義とが色々に解釋 とか狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 とが狭義とが色々に解釋 【東京國通】十九日の衆議 (東京國通】十九日の衆議 (東京國通】十九日の衆議 (東京國通)十九日の衆議 (東京國通)十九日の衆議 (東京國通)十九日の衆議 (東京國通)十九日の衆議 (東京國通)十九日の衆議 (東京國通)十九日の衆議

揚子江開放の時期は

は約千トン程度の船體を龍神丸に停船を命じたの

無制限攻撃か 獨潜水艦起つど言明

け紙說注目さる 

を回

禁輸は不

値かに財政的ならびに人道 所援助にこれを局限して敬る が、政界消息筋では次の二 動を攀げてスエーデンの中 立維持政策は今後益す困難 を加へることゝならうと觀

松村部長説明 【東京國通】十九日午前の 東へて新式農法を支那人 原へて新式農法を支那人 原へて新式農法を支那人 と質したに對し松村興亜院 整工化部長より左の如く答辯 としたに対しては如何 と質したに対し松村興亜院

日 大の通り 素し米國が棉花、石油を でであらりよっならは米國の でであるが米國の一方を接げ年ら他 大に對して敵が米國の一方を接げ年ら他 出づることは朝動的信息来 地間であるが米國の一方を接げ年ら他 出づることは明かに多数に を意味するが米國に日本 を意味するが米國に日本

軍事目的物に爆撃を行つた地上部隊と協力敵軍隊及び地上部隊と協力敵軍隊及び地上部隊と協力敵軍隊及び 軍を追撃中である、なほカ 大ルヤ、ムーリ 要塞地帶、ナルヤ、ムーリ 要塞地帶、ナルヤ、ムーリ 要塞地である、なほカ

軍事協定書空、 【ストックホルム十七日後 共に漸く苦戦の色濃きフィー 共に漸く苦戦の色濃きフィー 要楽してゐるが十七日スト ック・メグブラットの報ず

商况表明

中街(永祭町)

電多六十

各地株式市况

瑞典、芬に援助拒否 であるがノース・カロイラ 日を同じらして行はれる筈 日を同じらして行はれる筈 造中の主力艦ノース・カロ はワシントン條約の單艦噸

土豆磷 新東新 等付 大明 寄付 大明 新東 11×20 三十 11×20 三 11×20 □ 短期

支 店

鞍山北四條町

H

通り

三九番

地

電馬

小利

新超弩級戰艦 アイオワ號

五月起工 流田公主 満田公主 職田公主 職場長に招聘されたが二十 日午後八時二十分新京課着 はとで着任する

ク十八日發國 ー圃、△印滅)中銀尻帳十六日現中銀尻をの如し(單位

英佛との

旗·幕·幟·腕章 新京梅女枝町(京三条連) **稿旗染部** 電話(3三〇四一番

軍募集に着手

【羅津國通】 曇に開拓民訓練所設立計畫をなした佐賀線所設立計畫をなした佐賀の郷土部隊を三月末までに内原訓練所に送るべく縣下各町村に呼びかけてあるが十三日上原拓務屬等が督陶に廻つてゐるとの情報があった廻つてゐるとの情報があった

及法律顧問事律

電話③二八八五

般 法

律

事

務

Ż

電③三一

五二

大統領と會談 防備司令

メト側の働きかけに對し英 (株が如何なる態度に出るか

口歓迎 音野町二丁目平本洋行裏小路入る メラ及公債儲蓄儀

お電話次第 1 應じ

一六圓〇〇ヨリ各

雅びやかな桃の節句に、優美な内裏雛を初めモダン紀元二千六百年の佳き春、意義ひとしほ深く迎へる 變り維御殿、飾入形、御道具類豐富陳列 號……同 (セット)……四六圓〇〇ヨリ各種 號……同 (セット)……五四圓〇〇ヨリ各種 號……同 (セット)……七〇圓五〇ヨリ各種 於三階

の絡繰

なしら功にはかければ 人あけかの

建設を了して一昨年五月島 しい。先づ株州、韶州間の しい。先づ株州、韶州間の 事追ふ可らざるも新憂を如 一事追ふ可らざるも新憂を如 一般いたが不幸にして顧みられなかつた。往

思へば實に慄然たるものが 英安大路あごめ禁忌

大鐡道の一部である。若し 計畫せる蜿蜒千四百餘里の この道路は國民政府が一昨 (八莫) ラシオより雲南に であるか、之を「日の輸送能力は

築造は

ルイ された、その他 に起工して一昨年四月完成 した、銭塘江には大銭橋が された、その他

三月廿日まで

で 重して建設に着手し蘇州か の成権線は一昨年書線を調 の成権線は一昨年書線を調

五百萬ドル見當であるが、 五四〇枚 一、九八、四八、五四錢 **手形交換高**(表目) 荷造運送

書籍寄贈

【上海十七日愛國通】過 来た大掛りな切手傷患事 来た大掛りな切手の選事 作が十七日上海で愛覺し 件が十七日上海で愛覺し

京、哈爾濱、奉天の三都市

明年八月迄に

五放送臺を新設

海外放送網 擴充へ

行かうではないよ

内物動計畫に對應して日本 は 膨脹をして止まる所がない の 様では、悪性インフレは必 本 であろう、殊に本年は國 は

放漫にやられたのでは通貨に捉はれてこの時とばかり 出を債権確保だとか又は收 ではないか、預金を勸誘し

努むるは勿論、個人賃金業感、賈溜資金の貸出抑制に

公定價格の引上げは今回の一次でも見込んであよう、麻袋一分後の麻袋輸入價格の品騰

政府常局は大豆に及ぼす麻 常考慮してゐるものと思は

文学学 よりもずつと 率天市瀋陽縣邊りでは今回 文学学 よりもずつと 率天市瀋陽縣邊りでは今回 変情権の影響に隣しては相 原以下五、六箇所の産業部 指定地に於ては農民はこれ 指定地に於ては農民はこれれる を好感するも既に選正に入れる で好感するも既に選正に入れる

記ましいも 大野策の一歩 で増産對策

出廻りが促進されることは 大豆に對するよりも一層困 難であらう、なほ麻袋の公 定價格引上げは産地高とい ふよりも寧ろ日本よりの麻 な湿流を圓滑ならしむるに はこの程度の引上げを已む は ま然であるが 野は 農民の主食物であるか は で表るが 野とはその 影響を 異に するわけで値上げによって 農業對策の

政府は十八日農産物麻袋の公定價格引上を實施したが、会定價格大豆八圓五十銭、包米七圓廿銭(單位百斤)で新公定價格大豆八圓五十銭、包米六圓七十銭等に比して大變な店梁六圓七十銭、包米六圓

ものと見てある。 ものと見てある。 ではないかは、 ではないかは、 ではないかは、 をののと見ではないかは、 をののを見ではないかは、 をののを見ではないが、 ではないが、 でののには、 とでののには、 とでののには、 とでののには、 でののには、 にして、 のののは、 でののには、 でのでは、 でののには、 でののには、 でののには、 でののには、 でののには、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。

てのがと異確れ行如買見望段價とをある米遲とへかるはき價でさ三と言控た

電三四二五 眼

奉天でも氣乘せず が、ボッ出廻促進を期せらい場待されず三月頃より

**少前進要**窒

観測をなり

るわけでき

野田醬油株式會社

ほまれ甲味噌赤

白二拾貫詰

1

哈正五貫語

四第回册 荷

前繼日 白酒 雲詰

所ケ拜巡

催主大連市

體募集網數 黑百二三 四十月 龍十八 八日 丸圓間日

急御用命乞ふ

展問油醬類酒 社會名合 商屋 \*\*\*\*===(3) \$88

等の投資勧誘を中心として 対策は預金の奨勵と有價證 うだ、當局の浮動資金回收

雑穀收買價格引上の反響は - 抜けでは猿に笑はれるかもい様に思はれるが、對策尻

『正後實施では

時期喪失の憾み 大連業者は期待薄

地久の佳節に

出征將士を慰問

女子青年團の計畫

きいものと見られてるる被害は全世界に亘る相崇

鑑定は信用のあ

る易斷所で

第一班渡滿 警察官練習生 人の集まる國際都市上海 妙を極めたもので世界を 妙を極めたもので世界を

海各ぬ等で國巧本

は作きす 目\*ひに 日5 勿覧用き を ピ 本語

といやしいり姓

な に過ぎぬのではあるまいか が、日滿諸物價價格を見渡か れで十分といふ意味で二割 策として且つは增産を期する 方引上げたのではないだら るために今回收買價格引上 ない 間である、政府では勿論こ が、日滿諸物價價格を見渡 が、 日滿諸物價價格を見渡 が に過ぎぬのではあるまいか が、 日滿諸物價價格を見渡 が に過ぎぬのではあるまいか が、 日滿諸物價價格を見渡 が に過ぎぬのではあるまいか が、 日滿諸物價質格を見渡 が に過ぎぬのではあるまいか が、 日滿諸物價質格を見渡 が に過ぎぬのではあるまいか が、 日滿諸物價質格を見渡 が に過ぎぬのではあるまいか が、 日滿諸物質質格を見渡 が に過ぎぬのではあるまいか が、 日滿諸物質質格を見渡 が に過ぎぬ に過ぎぬのではあるまか。 した大豆の四割を 大豆の耕作を では専管實施の結果農民が では専管實施の結果農民が では専管實施の結果農民が う、今回の收買價格引上げ 加重を餘儀なくされるだら 豆などの値上りによる負擔 響を受け二次的な豆粕、大農村、油房その他はその影 嫌忌 することを處

本における滿洲農産

【東京國通】全國女子靑

送る計畫を樹てゝゐる、慰

國際都市上海に

切手偽造事件

蒐集マニアの大損

慰し後援することになつた

中で響察では直ちに活動を開始し光明書店にその切手を があるのを突止め十七日 一年前家宅搜索を行つた所、 「の結果、佛租界ラファイエー 所があるのを突止め十七日 一年前家宅搜索を行つた所、 「の結果、佛祖界ラファイエー で前家宅搜索を行つた所、 「の話果、佛祖界ラファイエー で前家宅搜索を行つた所、 「の話界、関連等を受見、農以下一味

は三ヶ月間新京中央警察室日 地で再躍渡瀬したが、一行 地で再躍渡瀬したが、一行 地で再躍渡瀬したが、一行 地で再躍渡瀬したが、一行 地で再躍渡瀬したが、一行 は三ヶ月間新京中央警察座 地で再躍渡瀬したが、一行 所塲

高島の活斷こ

田治治

兵

廣告の御用命は電話の 111100番へ

高島易斷所

の資料蒐集のため事務局か を取縄めたらへ日本側から を取場のでも、日本側から 三月上旬 三都市で ら一名内地に出張すっ

の下落してゐる現在の上海では少くとも六百乃至七百 弗の品であるにも拘らず同 書店では法幣五十弗と値を おのに不審を抱いた同博士 は自宅に持蹄り擴大鏡で調

的に職業附與

して精神教育を施してゐる なほ今次除隊兵の就職先は 會社の警備、門衛が大部分 を占めてをり初任給も從來 に比し各地ともかなり大幅 主任招集 三では正地政總

十日から今月末日までに 時すでに八十パーセント 時すでに八十パーセント 上が就職決定といふ好成 とが記職法をいる好成とが記職法をいる好成とが、強係は各軍管區

【東京國通】おぶ國海外放 逸の擴充計畫は既に過般の 電氣通信委員會で決定、現 在の一日放送延時間八時間 より三十餘時間に擴張、使 用國語も十三ヶ國語とする ことになつてゐるが田村越 意院豫第分科會で左の如く

真級客人面買

古本買入新智識をし

春二

つて勤めたいと云つて棚河は御用あれば江戸 を離れて江戸 を離れて江戸 を離れて江戸 を離れて江戸 を離れて江戸 を離れていたのは神田一人で館

建議會たる公議所へ 建議語を用ひ又は耳慣れぬ直譯語が多かつたので柳河は封

腦髓に出血を起させるので 生長し、それが脳に行くと 生長し、それが脳に行くと

満邦人は筆まめ

賞に物語つてゐます ・ なて、在滿日本人が如何に

「病人」三葉の営養食」

手紙發受の面白い統計

を建議してゐる、之等は皆はかはない

今日の嬉しさ何

を課して他の外人教師に傷 へ一同感激したこの時春三 へ一同感激したこの時春三 なりしあれぼ千里の外も る今日のまとみや と唱和したのが縁となつて と唱和したのが縁となつて

例へば「伊藤圭介傳」の一 多の挿話が残されてゐる、 被に 日本であつた、柳河の飜 んだ男であつた、柳河の飜 んだ男であつた、柳河の飜 してあみであつたことは 髪の挿話が残されてゐる、 柳作ててでれたして で大事を 松離にる きを一日一枚宛摩さればない。 れすら容易でないのに彼は 一ヶ月間その方の仕事には 手もつけず月末になる。… 十頁を一度に片づけてしま
ふ、そればかりでなく他の
連中が悩んでゐるところを
教へてやるといふ天才ぶり
であつた、當時の關學者の
間では福澤諭吉も飜譯では
到底柳河に及ばないと語り あた、開成所に

然してゐるので漢書の如き 説として原いといって

名を「光攝院釋譯念居士」 会を「光攝院釋譯念居士」 名を「光攝院釋譯念居士」 日、芝公園の紅葉館と経て明治十四年三

酷寒に挑む この抵抗力

愛見に抵抗力を奥 感冒もなく

救急、治病、保健の

健やかに伸てゆく

微妙な綜合藥理作用

兼艮光中

ザラメを使ふ様に

しませう

ら、一跳びに何もかもとに馴れるやらに努力しま

してゐるといふ、これは
につれて、腦出血を多く起
につれて、腦出血を多く起

便物 (封書、葉書、無封書 ・ 政總局企畫科で昨年中の郵 ・ 政總局企畫科で昨年中の郵

数も多くなりますが、小都 間で日本人には勢働者とか 比較的時間の餘裕を持ち又 といいふのは極く稀で

組サ

黒セルや 掛サーデの 洋服

小松家本店

お手入れ チ洋服

品會社。渡邊鐵作氏談

大き の事情を物語ってみすります。 日本各地の精白糖の生産高 は最近減少する一方でザラーは最近減少する一方でザラーは最近減少する一方でザラーはを

経動ものなどに精白糖と中々に使ぶとか、うま煮やすきに使ぶとか、うま煮やすきなべに私共の味覺を訓練して行きたいものです、からして精白糖の、ひいては砂して精白糖の、ひいては砂

この頃内地では精白糖の使しもいふべきでありませらは止むを得ません、そこで、となれば、正に一石二鳥と白糖の量も勢ひ減少するのの體位向上を招來することす、満洲生活必需品會社を 節約に協力 するこす、満洲生活必需品會社を 節約に協力 するこ

て、家に別ぢこもつて運動であることが判るのであつ

工の大都市では日本

洲の方が約二倍半になつて とますと差出、受取とも滿

十五通となつてゐ

にしておきます、するとアルカリ性によつてその部分の機毛が膨らんで光らなくなりますからあとをアイロンで仕上

四通、 にしておきます、するとア 大雷り くやらにして湯し暫く盛干 人需り くやらにして湯し暫く盛干 人需り くやらにして湯し暫く盛干 したごせ さいアムモニア水を脱脂綿 にきませその光る部分を叩ける くやらにして湯し暫く しゃく にしておきます。するとア

七通、滿人の差出

でることが出来ます、単に 対力と燃料と時間とを要じ、 工程が複雑であるだけ精製するのです、この幾重もの不 るのです、この幾重もの不 るのです、この幾重もの不

多期は特に多

婦人の便秘症

食物にも留意して、や

肉類を

新京放送局】 「M·T·O·WH」

夜泣き、 ヒキッケ、

青便、

消化不良 乳はき

老衰を早める原因

卒業生は一・

士が獻金 勇

愛國の佳話

買ってやつて下さい」と出された見童に教科書で

を後に上海行の船で出帆し た【九江國通】

し校

校 國の國防が如何に重要であ 省に宛てA國防獻金を爲し たがその後北支に轉じて過 たがその後北支に轉じて過 たがその後北支に轉じて過

郡市ほど手紙を出したり受 取敷二百八十通、濁収敷十三通 となつてゐます、これに就 いて見ますと、日本人は小 いて見ますと、日本人は小

景京無線

一〇、四〇(哈爾濱)北浦の時間(鷺醤)

の、三〇(新京)今日の氣象通報

池(田口竹男作)

宋**樋屋合資會社** 大阪天滿橋

「何日で治癒の

目的を達するかし

- 関

五十錢、三十錢

の第一国の卒業式を擧げた を業生は六年生の上遠野た き子さんたが、今 さんは剛親が事變前から當 地で商賣をしてゐた關係上 単で高賣をしてゐた關係上

今大陸の第一線に身を挺して 五圓を静岡市教育部に送金 市た 新東亜建設に関つてある一 しその後間もなく同上等兵 た 新東亜建設に関つてある一 しその後間もなく同上等兵 た 新東亜建設に関の法金として 知ると逸早く同校舎設立費 出ることが判明し關係將士 の一部に充てるやう十圓を を感激させてある、吉田部 送つたが現地に在つて困苦 だ を感激させてある、吉田部 送つたが現地に在つて困苦 だ (大阪) は一昨年八月南京 一念の强さは膝を擧げて賞 いる (大阪) は一下年八月南京 一名の强さは膝を擧げて賞 いる (大阪) は一下年八月南京 から (大阪) は一下年八月南京 一名の最もは (大阪) は一下年八月南京 一名の強さは (大阪) は一下年 (大阪) は一下年

家治性本 庭郎 女

ゼー作曲) フ 「アルルの女」 「アルルの女」

專小 門兒 藥咳

編、表·施明 店。果家

危險な小兒のせきには…

せしめぬ専門拳で、早期の治療情質に合せ高貴榮を耐利した

の味覺の上にが深いさうで、

りにしたいものです、毎朝 空腹時に水を一杯とるのも よい、とにかく便穏を除く やうにしたい

小兒肺炎や…… 感冒、痲疹。天然痘の な防ぎ、經過を良好に な防ぎ、經過を良好に な時ぎ、經過を良好に を防ぎ、經過を良好に を財ぎ、經過を良好に を見ずとの で見ずを御活用下さつて でする早く愛見健康の

> 主

「驚くべき殺菌

かぜ熱、

ちる熱 キゼツ

**偉力を有す」** 

剤ドミアンオフルズ性基二産國級高最

夫れだ

「純粹度高き最高級

良薬不斷の御愛用は一粒へと

州家の根治は必ずしまで、 一大学ないがその治療は表ではないがその治療法が表のとされないがその治療法が講ぜられたが、 を期し得なかつた。その治療は表で、 要求されて来たのであるが後、 を変しがなしまで、 を変しがないがその治療は表で、 を変しがないがその治療は表で、 を変しがないが、 を変しがない。 を変しがない。 を変しがない。 を変しがない。 を変しがない。 を変しまりであるが必ずは と変しまで、 とのであるが必ずに、 と変しまで、 と変しまで、 とのであるが必ずに、 と変しまで、 と変しまで、 とのであるが必ずに、 とのであるが必ずに、 とのであるが必ずに、 とのであるが必ずに、 と変しまで、 とので、 、 とので、 との

「淋疾は根治する」

新化學療法の廣汎な應用 =

(突撃療法) 劇症、慢性症には最初五日間一日十錠宛一日三回食後服用し五日間休藥し三回食後服用し五日間休藥したの突撃にては十數年來の頑にしまるの難異的根 の突撃療法を適當とす。
時通とするも理想としては交際、止痛し淋菌殺滅を見るを
勝、止痛し淋菌殺滅を見るを 強力リベールは二基性剤中最 高度(溶融貼一九四度)の純 料理を主剤とせるため副作 が表現した。 副作用はなきや」 を補助服薬世は一層理想的な更に休薬期を利し特験リベー | リあに店業各 | (錠百三) (錠 百) (錠十五) | 四三十 | 回 五 | 園 三 所劑製村

程度自己紹介に陷ると

たるところにむら

少くとも斯る何等かの建 設的に社會に民族に國家的 なるものへの連繋性を見出 と得ざる低調性、封建性、 上得ざる低調性、封建性、 とれたの分野に逍遙徘徊し をつたものである。

てさへ、國民個々の相對的 生活干渉裡に於ける財建的 集優の遷奉さを意味し、或 は特定階級又は社會階級群 の客間に於ける應接用のゼ スチュアであり、丸卓子の であり、丸卓子の

実處には社會的に働きか 特たざるアンチヴイタリテ 持たざるアンチヴイタリテ

捨てら

原稿

(一町楽永) 街十十夕

經濟的生産的諸關係より断 総された個人的孤立の生活 とであり、言ひ換へれば消 会であり、言ひ換へれば消 る廢墟的花園であるにしか る下生産的な衣

養に付て

序論的覺書

3

経済的關係に關東する例をとしての待合的關係を根本としての待合的關係を根本

即ち近代日本における

通じ其の闘與する分野に於

愛えた。そのやうとし、 変を見出し、幻滅の悲衷を 変を見出し、幻滅の悲衷を

るから、誰より

讀書と

國民的

破滅した骸骨を横たへたこ的教養は國民の生活環境に

あつた。

興は、多数の勞務階級群を でる技術的擔當分野への關 なる技術的擔當分野への關

新年文藝選外佳作

うきぐさ

(五) 6 「西門の外に塞地があるだらら。あそこだ。頼む、一 続音半分、古賀がやらや 後音半分、古賀がやらや く承知したので亭主はよろ よろ立ち上つた。 に は かしはかれが聞いてくれ。 わしはかねがね、この病氣の特効薬は骨だと聞いてみたが、 領味が悪くて一度も服んだことはなかつただがからひどくなつてはやり切れん。ものは試し服んでみようと思ふんだが、古でみようと思ふんだが、古

世間話をしたり、 花札を臭くて顔が貫赤であつた 古質が聲を 「いやあ濟んません

。弱つた。實はよ

二 月 二 (年五十和昭) 年 七 德 康

う髪ようとしてゐたところう髪ようとしてゐたところ 家を飛び出して來まし 上りこんで、亭主は炕

はもうどうにも家へ歸る氣 がせんから、御厄介になり ませうかい」 亭主はその曉到頭泊りこ んだ。 のぞいてみると熱を 主は起きて変なかつ 主は起きて変なかつ 御厄介になりんません。今夜

て氣溫は相虁らず低かつた 光つてゐた。風は相當强く 光のでゐた。風は相當强く

は苦笑して薬箱から薬を取ってあるらしかつた。古賀つてあるらしかつた。古賀 という ・ は自分の部屋で ・ でである。

と、頭蓋骨がころげてしつかり閉めて二百貨の部屋に新聞包でコソイへ削つた。

5

2

美木 8

からずれ いろ子

などふれがたきほゝゑみよめやなくもるゝ月の夜のあやなくもるゝ月の夜の

亭主は古賀を部屋に呼ぶ サトは驚いて古質に訊した。古質は頭を搔いて白状

きり顔を見せなくなつた。
この事件はこれで濟んだ 悪い。今直ぐ返して來なさあんたもあんたれ、氣味があんたもあんたれ、氣味が かへるよしなきおもかげ ゆめみるごときおもひでよにほひをひとりかなしめどにほひをひとりかなしめど きみがこゝろの罌粟こそは

(オフイスにて)

大物描寫 りとした 人物描寫 りとした 人物描寫 りとした で来る。中學時代に不良じみた男であまり親しな意とについてしみた。後についてしみた人の話をし、それらの人間のであった。後別の深味などはない。一種で見たりする。 あるな大人の話をし、それらの人間のなりする。 人物描寫だが、先づ良い方に ある作品だと言へよう。 「笑ふ」 (御垣衛士)

友情こそ、 愛と愛の超ば

な変するそれが私自身が慰 か私の秘かな喜である。人 を愛することそれ自體 が私の秘かな喜である。人

から一をひけば零であ

受

事が出來るのです

では君と仲よくお喋りをし我が親愛なるルソオよ、 人生から愛をひきされば なにが残る。 それは土地から水分をひ

できた。私の眼は籐魔に爆がた(聞きやうによつてはがた(聞きやうによつてはがい)自動車の警笛が開え

に友情をいつくしみ、友情になける。私は自負している。私は自負している。私は自負している。私は自負している。私は自負していが他人は私の心情を信じている。

重く細い。でまし、

東央せしめ、生産の職場に、體を發展せしめる廣き全體である物が人間に代位したる分業關東より招來するでで、人間を支配する位置に君臨いたる分業關東より招來するで、人間を支配する位置に君臨いたる分業關東より招來するで、人間を支配する位置に君臨いたる分業關東より招來するで、人間を支配する位置に君臨いたる分業關東より招來するで、人間を基門つて操縦し縁、精神的貧困と無智を露呈するの中に立たしめ、其の索漢、ものをも提示し得ざるコンけとして生活與味と必興なき、ディションを構成した。

本部に來任 學藝消息

THE STATE OF THE S

横ムルの人生觀』の詩の一 に所謂一人でしかあり得な に所謂一人でしかあり得な こと思ふ。ホフマンの「牝 こと思ふ。ホフマンの「牝 らなものではなからうか… ・ 秘勤必要な火や水と同じや がいます。 がいますが、 がいますが、 がいますが、 を制されている。 を特に △モダン滿州 ○月 ・ 大内陸維に臭い」君歐作 ・ 大内陸維は臭い」君歐作 ・ 大内陸維は臭い」君歐作 ・ 大内陸維は臭い」君歐作 ・ 大内陸維は臭い」君歐作 ・ 大内陸維は臭い」君歐作 ・ 大内陸維は臭い」君歐作 ・ 大力以上海子の出來事」 ・ 大力・おしつこ。 ・ 大力・おしつこ。 ・ 大力・おしつ。 ・ 大力・おしつ。 ・ 大力・おしっ。 ・ 大力・なしっ。 ・ 大力・な。 ・ 大力・おしっ。 ・ 大力・な。 ・ 大力・な 、 大力・な ・ 大力・

商官學 | 壹等 店廳校 | 賞 製麺起工場 金牌 用







朝 寝る前 起 協を磨く丈では の豫防になりません ムシ歯や歯槽膿漏 齒も齦も强化 を磨き、 き 27 してこそ 鹹

但し榮養の偏ら

食いる

経験での我々の常識機の なひとする昨年大きれ の常識機の

も我々國民の主食物たる米にま

寸 健 康

を は、よく 質痛がして 気が 勝れないものでご がますが 「軽く力をできますが」を できますが 「軽く力をできます。」 な 常月 する 様に

日も四日も徹夜が續く り、カメラと同時にマ 理に使ふことの多い者は、いつも非常に不提 りましてからは、装飾 ふことがございますは、いつも非常に不提 りましてからは、装飾 ふことがございますは、いつも非常に不提 りましてからは、装飾 ふことがございますは、いつも非常に不提 りましてからは、装飾 ふことがございますが。 一般での映画のお仕事 それにトーキーにな も根も敷き果てょしまれた。

も根も懸き果ていしま

をとも越しませんし、ど とも数しませんし、ど ことなく贈の調子が快 で、さらして過労を

理に使ふことの多い者

先人の

夢想さ

節米のために

.6

七分搗米常食には これ丈の注意が要る

と同時に、食物による栄養検験もと同時に、食物による栄養検験も

B2 が 動と な話ですが、白米を食べると次位 1 ツや航祭製仕作製で身盤を送べて見る 用して裏の観察膜の観察性になると報じ、と同時に若素(わかもと)を設めます。 と指摘の緊急域が関山推出され そうに努めて下さい。 でした為に消化不良や海縁病にない。 に臓化されるのです。七分病き米 に臓化されるのです。七分病き米 に臓化されるのです。七分病き米 に臓化されるのです。七分病き米 に臓化されるのです。七分病き米 に臓化されるのです。七分病き米 に臓化されるのです。七分病き米 にした為に消化不良や海縁病にないま

榮養分を吸收する

丈夫な胃腸が必要

がカルシウム等の貴重學権薬を想 のカルシウム等の貴重學権薬を想

でありますから、市駅一般の酵母 ボとはすつかり離ぎを異にしてゐ

が出來るやうになりま





する

大学 は 一般 では 一般 では 一般 が できる から に できない なができる から を できる から に できない なが できる から に できる と できる

除き技権別は明視の

るいた輸出

立場にある」と前提し至極氏は「語ることの出來ないをダイヤ街の宅に訪れる、

經濟警察の取締指導に關する講話を行つたを開催、保安科小川警正、黒岩經濟保安股響の保安保員二十餘名を集め第一回經濟學都警察廳では十九日午後一時から本廳講堂都警察廳では十九日午後一時から本廳講堂

て十九日衆議院兼算第 科會席上三宅正一郎G の質問に對し藤原航空 官より左の如き注目す

母に扶け

病軀押し應募

尊き醫學の犠牲

日轉車商組合長大本六二氏儿業者の意見を叩く、薪京儿業者の意見を叩く、薪京

は無いだ日満呼應の反對

14上 に乗せられるに至 下熾烈化し、今後どう展開 下熾烈化し、今後どう展開

つたのである

は反對の第一麞を擧げるとした日本自轉車輸出組合で

林存 る、而して滿脚の躍進に伴ひ自轉車の

この業界の前途はます

解決の途を協議か



にまた統制の破綻 を收め總揚り高一千三十五」は本社來訪の一行」實を結び非常な盛會と成功」當の處置を委嘱した P個八十六銭を差引純益六年後同願主事上原秀仁氏同年後同願主事上原秀仁氏同年後同願主事上原秀仁氏同 三浦マス子の五名が保姆清を訪れ『これを静岡のお氣を訪れ『これを静岡のお氣の毒なお 友達に あげて 下

影幼稚園の義金募る催 0 お

へ寄託

早急實現はまだ困難

◇乘

自

車車

多輛

其他一般自家用向各種自動車

豊富に取揃へました

社資

東

商

電話長 ③四五四九番地

荷御案

日は預

たを計畫してゐ

を見ること」ならうが、 中の委員會でこれが決定 おが、 具體的な話は近日

若し参加がきまれば成可 である

野菜の高値と品薄に新京食育市場會社と呼應して貯職では中央卸費の蔬菜の中第一期廉價版質の蔬菜の中第一期廉價版質の蔬菜の中第一期廉價版質の蔬菜の中第一期廉價版質の蔬菜の中第一期廉價版質を表

滿鮮對抗競技に

本では、 本では、 はしたが、野菜の高値に 出したが、野菜の高値に 出したが、野菜の高値に がった市民はさぞかし早 がったが、野菜の高値に なったかり殺到する

てより三日間の賣上成績相違して客足も少く賣出

自轉車も参加 本年度新に登場

業者及び全滿業者をして寝亡に導くものであると俄然内地、全滿相呼應反對の烽火が燃え上り、今や自己、統制組合」を結成したが、圖らずも同組合の創設は一部特權業者への擁護機關にしか過ぎず、內地輸元化を目指して囊に産業部の認可を受け在率天の自轉車卸商、昌和洋行以下八店によつで「滿洲自轉車で化かった、この時に當つて滿洲國に於ける自轉車の輸入權及び配給權を全面的に掌握しようとする輸入、海洲國の輸入統制令に基いて我々の日常生活に重要な役割を持つ「自轉車でもまた輸入統制を受けるに、

輸入統制を饒り重大局面を現出、今後の成行に多大の注目が拂はれてゐる

自轉車が國防上またはス を光月牧田會長が日本へ も光月牧田會長が日本へ も光月牧田會長が日本へ を設達に努めたい、資材 を設定に努めたい、資材 を設定している。 であるが今後鋭意書

正月で遅延してゐるのでである臨時戸日調査が舊

が印を 通過せず

一、本年入營兵の北行會と入營率告前顧祭執行に闘し執行日を出八日となしし執行日を出八日となし且つ諸其體案ほ協和會首

十八日午後四時三十分頃から同九時頃まで三笠町三ノ八郷 聖學方 黄孟 善町三ノ八郷 聖學方 黄孟 善であた羅南順天郡生れ富士であた羅南順天郡生れ富士

もネバッた擧句隙を見

無錢飲食常習

市公署第一會

日本生命國都代理店を

**神座敷料理** 

和洋

喫

IEL@ 4625

買

電気機具、オーバー背廣各種あり家具類、モーター、應接セット、

KINTAL STANKINTAL

\* KINTAI \* KINTAY

3

金泰の雛人形!

市公署主催の入營者批丁前市公署主催の入營者批丁前衛等は來る二十八日午後三郎がら新京神社で行はれる。

壽ぐかず~の雛人形類其他お道具等陳列

意義深き皇紀二千六百年を迎へ桃の節句を

**郊航空を**敢

路開拓のため佛印上空を通 店常務取締役山崎麻吉氏は店常務取締役山崎麻吉氏は店常務取締役山崎麻吉氏は下原興四郎、奉天満溯ライ東原興四郎、奉天満溯ライオーの観治、同次長筒井善三郎の大阪支店栗石、田本京挨拶に本記した。

ALMINIA KINTAL & TAL & TAL & KINT

り上半時九 でま時八

乗員の技術

顧客各位様へ

勇氏の酒道五 ある、

との表彰状を贈られた の模範たり の模範たり

て「山茶寮」も日増しに多忙。一同感謝致して居ります、 きびしき寒さの頃を皆様の御壯健、心より祝福申上ます。

此の度新 お蔭様に

人の奇麗で上品な御座敷女中の手も揃へ

げて居ります、内地叉は地方よりの御來客には是非靜かな御座敷―山茶寮を御利用下さいまし 雅味に富む名物「石焼料理」及び自慢の「ふぐ料理、季節料理」で皆様をお迎ひ致し庭お待ち申 撫順の募兵美談

校から

要類徳碑をのる除幕式

妻氏の謝辭各地より

に鎭まる

百名、豫備廿二名を決定し 署で實施晴れの國軍入職者 署で實施晴れの國軍入職者

副総裁は二十日離京の豫定市と松本弘報課長は十九日事と松本弘報課長は十九日本へ、佐藤雨田十分の列車で離

許りであつた、なほ市内格 順を代表する逞ましい若人 順を代表する逞ましい若人

中西滿鐵理事

を を は市内格

一氏 田胤住氏 元滿鐵部氏は在京鵬係機關へ挨拶事務所長、満鐵參與武田胤都氏は在京鵬係機關へ挨拶を大かた事務連絡のため二 氣・き・天・け・ の・ ふ・ 湿・ふ・氣・の・





